

農山漁村地域整備計画事前評価調書

平成25年3月26日

計画の名称	豊かな丹後の海と漁村地域づくり計画		
項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題に適切に対応する目標となっているか。 ・関連する計画との整合性が図られているか。 <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域水産物供給基盤整備事業 ・海岸保全施設整備事業(侵食対策) ・水域環境保全創造事業 ・地域水産物供給基盤整備事業 ・漁業集落環境整備事業 	適	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非効率な漁業活動と水産資源の減少 ・安全安心で快適な漁港、漁村の形成が急務 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産業の効率化と水産資源の生産力向上 ・漁港、漁村の安心安全の確保 <p>【関連計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域総合水産基盤事業計画 ・丹後沿岸海岸保全基本計画
整備計画の効果・効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の目標と定量的指標は適切に設定されているか。 ・事後評価ができる適切な指標となっているか。 <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竜宮浜漁港での荒天時の避難漁船(12隻)を皆減(0隻) ・浜詰漁港での大型定置網漁業の陸揚作業時間を漁船1隻当たり0.4時間短縮 ・海岸背後の防護面積1.4haを確保 ・伊根漁港の漁業集落において防火面積12,500㎡を確保 ・藻場造成により磯根資源の生産量を1.0t増加 	適	<p>漁業活動に要する漁船隻数や陸揚作業時間、海岸防護面積や集落内の防火面積及び磯根資源生産量を具体的な数値として設定しており、個々の事業完了時に事後評価ができる適切な指標となっている。</p>
整備計画の実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の内容は事業実施可能性が十分検討されているか。 	適	<p>事業実施に必要な技術的条件や自然的条件などから検討して実施可能な計画となっている。</p> <p>地元の理解が得られ、事業実施への機運も醸成されている。</p>
判定	適正		